

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	地域へ出向き、行事への参加や、婦人部の方々のボランティア来訪など、交流を図って来たが、地域の方々への認知症やグループホームに対する理解度はまだ低い。	地域の方々との交流の中で、認知症・グループホームについての理解を深める。	① ミニデイ等への、講話会に参加させていただく。 ②地域行事への積極的な参加。 ③地域の方々の日常的な訪問の継続。	12ヶ月
2	8	利用者の方々が生き生きとし、得意分野で力が発揮出来るよう日々努力しているが、さらに認知症ケアの専門職として、スキルアップを図りたい。	法人内事業所や 他事業所と交流をすることで、自分たちの課題を抽出し、専門職としてのスキルアップを図る。	①他事業所と積極的な交流を図る。 ②職員個人、グループホームの課題の抽出・検討。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。